

様式1

令和7年度 学校評価表

学校教育目標		「確かな学力と豊かな心を持ち、たくましく生きる児童の育成」													
a ミッション		コミュニティ・スクールを基盤とした「向東の対話」を活かした深い学びの創造				a ビジョン		「学校と地域が協働し、子供の未来を拓く学校」				尾道市立向東小学校			
評価計画					自己評価					学校関係者評価		改善計画			
b 中期経営目標	c 短期経営目標	d 目標達成のための方策	e 評価指標	f 目標値	7月	1月	h 達成度	i 評価	j 結果と課題の説明	k 二次評価			l コメント	m 改善案	
					g 達成値	g 達成値				イ	ロ	ハ			
学力の向上	主体的に学び続ける児童の育成	対話的な授業づくりによる学力の向上	(1) 基礎基本の定着 ①向東っ子タイム(帯学習)の実施 ②音読を通して読む力の向上 ③コグトレ(認知能力の向上)	○対話に関する児童アンケート ・『授業では、「むかいひがし」を使って友達と話し合うなどして、自分の考えを深めたり、広げたりしている。』という項目で肯定的な評価の児童と教職員の割合の平均 90%	平均正答率 82.5点										
			(2) 授業改善 ①思考力、活用力の育成を目指した対話的な授業づくり ②認識調査を基にした課題や発問の工夫 ③研究授業の実施	○単元末テストにおける平均正答率(%) 1年 国85 算85 2年 国85 算85 3年 国85 算85 4年 国80 算80 5年 国80 算80 6年 国80 算80 ○算数単元末テスト「知識・技能」の得点が50%以上の児童の割合 学年の80%以上 全国平均以上											
生徒指導の充実	心身ともに成長しようとする児童の育成	共感的人間関係の中で健康な心と体を育てる	(1) 自己肯定感を感じる学校集団づくり ①仲間作りを意識した構成的グループエンカウンターとソーシャルスキルトレーニングの実施 ②児童の不安や悩みを早期発見する体制の充実 ③仲間との関わりを生み出す機会の確保	・児童アンケート「学校は楽しい」の項目で肯定的に答えた児童の割合 95%											
			(2) 自律できる児童の育成 ①各学年における生活目標達成の手立てを共有 ②きまりを意識して生活する	・毎月の児童会目標の達成率 85%											
			(3) 異学年で楽しく体を動かす機会の創出 ①体育委員会・児童会・教員主催の運動遊びの企画・実施 ②縦割り班での運動遊びの企画・実施 ③外遊び週間の設定 ④集団遊びができる遊具の整備・集団遊びの紹介 ⑤職員研修(授業で使えるネタを紹介していく)	○児童アンケート 「他の学年の人や男女関係なく遊ぶのは楽しい」と答える児童の割合 90%											
信頼される学校づくり	地域と共に育つ児童の育成	学校と地域の協働の向上	(1) 地域の特色を生かした授業や地域とつながる授業の実施 ①各学年が設定した学びの場(生活科・総合的な学習の時間等) ②地域へ出かけての学習 ③ゲストティーチャーを招聘しての授業 ④挨拶を通して地域への気持ちを伝える	○児童アンケート 「地域のこと好き」と答える児童の割合 ○児童アンケート 「地域のために活動した」と答える児童の割合 ○地域アンケート 「向東小学校の児童は、挨拶ができる」と答える保護者・地域の方の割合。 85%											
			(2) 学校の取組に係る保護者・地域への発信 ①学校便り・HP ②CS便り ③学級懇談会・入学説明会等	○保護者アンケート 「学校は、学校行事や授業で地域の人材を積極的に活用している」の項目で肯定的な評価の割合 ○保護者からのボランティアの方へのメッセージを前期1回、後期1回は伝えられる取組を行う。 90%											

【自己評価 評価】
A: 100≦(目標達成)
B: 80≦(ほぼ達成)<100
C: 60≦(もう少し)<80
D: (できていない)<60

【外部評価】 イ:自己評価は適正である。ロ:自己評価は適正でない。ハ:わからない。